



唐津の海の青も、景色も大好き！楽しみながらキレイにできました★

高校生が自ら企画&実行！

# 視野を広げて、可能性を広げよう！

特集

## 唐津の高校生たちの自発の地域づくり

学校を飛び出し、試行錯誤しながら地域の中でやりたいことに挑戦している高校生たちがいます。今月は、唐津の高校生が主体的に取り組んでいる活動をご紹介します。

**カップ KUP**  
人気のマリナクティビティ「SUP」で海岸を清掃するクリーンイベント「KUP(Karatsu beach clean UP)」を、無人島「鳥島」で開催。



ワクワクが止まらない！



## まちなか文化祭

唐津の商店街をフィールドに書道パフォーマンスや手作りお菓子の販売のほか、小物作りのワークショップを実施。「全国高校生マイプロジェクトアワード2022」の最終審査に選ばれました。



商店街のたぐさんの方が協力してくれました！

青春のワンショット！



取材した人  
唐津東高校 3年生  
まちなか文化祭メンバー  
うらごう たける  
浦郷 武琉さん

高校生活案の、SUPを使った海岸清掃「KUP」で活動する川島璃子さん。「初挑戦したSUPがとても楽しかったこと、海岸のゴミ拾いをしてすごく気持ち良かったことが活動への参加のきっかけ」と話します。活動資金の一部は、地元のマルシェでお菓子を販売するなどしてまかなっていて、「活動を続けるために、お菓子づくりにも初挑戦しました。活動資金を自分たちで稼ぐためにはどうすればよいのだろうと最初は戸惑いましたが、お菓子が売れたときは達成感があったし、お金の大切さも学びました。新しいことに挑戦してみようと思えるようになって自分自身の成長も感じています」と川島さん。また、まちなか文化祭メンバーの浦郷武琉さんは「活動をしていくうちに、自分が伝えたいことを伝えられるようになりまし」と話します。今年3月には、唐津の商店街で、書道パ



取材した人  
唐津商業高校 2年生  
KUPメンバー  
かわしま りこ  
川島 璃子さん



パフォーマンスや謎解きゲーム、飲食店の来店など、高校生たちの「やりたい」が詰まったイベントを企画・開催。「みんなで行いたいやること自体が楽しいし、活動を通して他校の友だちも増えました。商店街の方や地域のために活動している方々と関わって、目標にしたい大人の方にも出会えました」と笑顔を見せます。そんな高校生たちのやる気と笑顔に触れた地域の人々からは「高校生と話をしたい」「できることがあれば協力したい」との声も。高校生たちによる主体的な取り組みは、幅広い世代間のふれあひも生み出しています。

## 高校生たちはこんな活動をしています！

### 虹の松原清掃活動

松葉かきや除草作業を通じて自然を守る大切さを感じています。

日本一美しい「松原」を自分たちで守ります！



### 高校生カフェ Chill Time

地元食材を使ったワッフルをメインに、コーヒーなどを提供する高校生カフェを運営。



## 高校生たちのチャレンジと主体性を支えています

学校の垣根を越えて、主体的な取り組みに挑戦する唐津の高校生たちに、居場所と活動の機会、大人とのつながりを提供しているNPO法人WeD。主体性が身につくように彼らをサポートしています。

取材した人  
WeD  
NPO法人WeD  
代表理事  
よしもり あき  
吉森 旭希さん

ある高校生は「アイデアを考える力や社会性など、学校では気づけなかった自分の能力を知ることができた」と話してくれ、大きな喜びでした。卒業後は、その想いに賛同した後輩に活動が引き継がれていることや嬉しいですね。



これらの活動は、唐津市以外の高校生も参加OK！詳しくはWeDが運営する集いの場「KARATSU YOUTH CAFE」のホームページをご覧ください。



## 佐賀がバズる！

### 高校生の「青春」ショートムービーが人気

ディックトゥック TikTok「佐賀県情報発信所」では、クリエイターと一緒に制作した県内高校生の日常を輝かせる動画を配信中。ぜひご覧ください！



佐賀県情報発信所はコチラ

総再生回数 500万回を超えました！ (5月8日時点)